

社団法人 日本原子力産業会議

専務理事 森 一久 殿

社団法人 日本青年会議所

エネルギー政策委員会

委員長 富田 征義



理事長サミットご光臨の御礼

謹啓 盛夏の候 貴台には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

常日頃より青年会議所に対しましては深いご理解、ご指導を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、去る7月24日の社団法人日本青年会議所主催青年経済人会議における原子力発電理事長サミット開催に際しましては、誠に御事多い中ご来駕頂き誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

原子力発電問題に関しまして、数多くの有益なご高説を拝聴させて頂き私共一同深く感銘をうけました。

本年日本青年会議所では、エネルギー問題特に原子力発電問題につきまして真剣に取り組んでおりますが、今後とも研鑽を重ねてまいる所存でございます。

ここに貴台の御厚情に衷心より感謝いたしますと共に今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げ御礼にかえさせていただきます。

敬 白

10



東京都千代田区大手町一五十四

安田火災大手町ビル

(社) 日本原子力産業会議

専務理事

森

一久

殿



607-□□

京都市山科区西野大島町118之

富田 征 義

(由日本青年会議所  
工本帳一政策委員会)



1982年7月26日

森 一久 殿



社団法人 日本青年会議所  
会 頭 黒川 光博  
副会頭 樋口 武弘  
政策室長 青山 孝雄  
青年経済人会議運営委員会  
委員長 原田 功

拝啓 盛暑の候、貴殿にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、過日小所が開催した1982年度青年経済人会議には、ご多忙のところお時間をいただき、ご講演くださりまして有難うございました。お蔭様で、一般市民を含め2000人を越える参加者が、素晴らしい講演に十分感動し、それぞれの「まち」へ帰って行きました。この成果を機として、私どももさらに努力を続ける所存です。

とりあえず書中をもちまして、心から御礼申し上げる次第であります。

最後に、貴殿のいっそうのご活躍を祈念申し上げます。

敬 具



(社) 日本原子力産業会議  
事務理事 森 一久殿

拝啓 初夏の候 貴殿には益々ご健勝のこととお慶び  
申し上げます。

日頃 大変お世話に感謝がとうござります。先日  
パネラーとしてご紹介いただきました。朝日新聞社  
科学部長 柴田 鉄治氏より快諾をいただきました  
のでご報告申し上げます。

先日開催致しました第2回原子力発電理事長サミット  
の報告書が出来上りましたので同封致します。何かご指  
摘がございましたらご連絡下さいは幸いです。

尚 7月24日開催の第3回理事長サミットにつきま  
しては 後日打ち合せに上京致しますのでよくお願  
い申し上げます。

今後にもご指導の程変わってお願ひ申し上  
げます。

社団法人 日本青年会議所  
政中-政策委員会  
委員長 富田 征義 

'82青年経済人会議  
テーマ別理事長サミット

わたしのまちから  
日本へ  
世界へ  
未来への使者—青少年の育成



社団法人 日本青年会議所

'82青年経済人会議運営委員会

Vol.2

社団法人 日本青年会議所

テーマ別理事長サミット

企 画 書

テーマ 「原子力発電を考える」

—原発はエネルギー源のエースとなりうるか—

第1回 1982年1月24日(日) 京 都

第2回 1982年4月11日(日) 東 京

第3回 1982年7月24日(土) 東 京

エ ネ ル ギ ー 政 策 委 員 会

1982年 1月30日

社団法人 日本原子力産業会議

専務理事 森 一 久 殿

社団法人 日本青年会議所  
エネルギー政策委員会

委員長 富 田 征 義



謹啓 寒さ厳しい折、貴台には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、過日の社団法人日本青年会議所京都会議における第1回理事長  
サミットに際しましては、ご多忙のところご臨席頂き、貴重なご講演を  
賜わり誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

今後共、私共エネルギー政策委員会に一層のご指導とご鞭撻を賜わりま  
すようお願い申し上げます。

貴台の益々のご活躍をお祈り申し上げまして、お礼のご挨拶にかえさ  
せていただきます。

敬 具